

**A** 市長 武射田堰のほか6つの橋が完成し、武射田堰より薬師橋までの左岸の堤防道路につきましては現在、供用を開始しており、国道にかかる成東大橋は、3月開通の予定で最終的な工事が進められています。都市建設部長 山武市内の整備区間については、成東工区、中央工区、日向工区と位置づけて整備を行なっております。成東工区では用地買収率88%で、金ヶ谷橋の下部工、護岸工事、落差工、地盤改良工事を行っており、43%の進捗率であります。中央工区につきましては、用地買収率45%で、今、排水の樋管を統廃合して、工事を今年度中に施工する予定であります。

**AQ** ●食の安全について  
安全対策はどうか。  
市長 市でできることを考えますと、安全面で消費者の不利益につながるような場合には、法律に

基づいた表示の徹底について市内の業者に厳重な注意を呼びかけていくということを考えています。

られ、そこに賑わいが出たということになるかと思えます。税収面からしても、長崎屋からの税収というものも相当額の固定資産税、法人市民税、そして市内住民の雇用による個人市民税の増加などが挙げられます。むしろ他の市へ出かけていった山武市民が地元の大規模店で買物をする状況になったのは、メリットになると思います。

努めています。土地改良は来年度で終わりますが、県は一部の用地を確保したが大部分は購入していない状況です。今後道路用地として残された土地の管理に困っています。また豊岡小学校から山室地先までは道路拡張のため、県が一度測量を実施したが、今日まで何の進展も見られません。改めて県への働きかけをお願いします。また、現在の事業の進捗状況を伺います。

●出張所のあり方について  
総合支所方式から出張所方式に移行し、業務が大幅に縮小され不便になったとの声をたくさん聞きます。特にお年よりは不便を感じています。移行に際しサービスの低下を招かないような工夫をされたのか伺います。また他の自治体では、総合窓口を設置し出来るだけ書類を受け付ける体制を取っているところがあります。参考にして市民に便利な窓口をお願いします。

**AQ** ●大型店出店について  
長崎屋成東店がもたらした市においてのメリット並びにデメリットはどうか。  
市長 当時では例のない街道型、郊外型の大規模店舗の出店となり、地元商店や商工会をはじめ、事前協議会では質疑・反論という地元の受入れ体制としては大変なものがありました。当時としては環境の変化と地元小規模店の衰退があったのは、デメリットだと思えます。

**AQ** ●道路整備について  
早船から豊岡小学校を通り、山室地先を経て芝山に至る県道成田成東線の改良工事について伺います。この道路は、成田空港や工業団地への通勤、豊岡小学校や中学校の通学路となっている重要な道路です。しかし、道路幅が狭く子供たちは登下校の際に大型車両が来ると身を寄せ合う状況です。この地域は、平成15年度から土地改良を行う中で県道用地の確保に

個人質問  
大川 義男 議員

**A** 市長 県道成田成東線は、成田方面に向かう幹線道路として非常に大きな役割を果たしており、以前より拡幅改良を県に要望してまいりました。相対的に部分的な改良ですので、全体的な改良につながるよう県にお願いしてまいります。都市建設部長 進捗状況は、事業費で用地が9%、工事費は18%の進捗率という低い数字となっています。市としても道路整備の必要性は十分理解しており、今後

**A** 市長 市民の皆様方にご不便をお掛けしているとなりますと大変恐縮です。変更に当たり最大限サービスを落とさないように業務内容を精査し、基本的には日常の業務は全て出張所で事が足りるように心がけました。他の自治体の総合窓口での業務内容を調べさせていただいで、対応が可能であれば積極的に取り組めます。

大型店が地域にあるということとで地域の活性化が図

一般質問の内容は、各議員より提出された原稿をそのまま掲載しました。

11